

2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">スポーツ文化概論</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">文学部コミ2回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">安田 正純</p>
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">身体運動の発展過程とスポーツの文化変遷</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>近代体育、近代スポーツにおける身体運動の起源は古代ギリシャ時代や古代ローマ時代に見られる。そこで、体育、スポーツ、身体表現を身体運動文化として捉え、現代に至るまでの身体運動文化の変遷を生活文化の見地より学習する。また、それぞれの時代における身体運動文化と生活文化・民族スポーツとの相互関係、スポーツとしての技術発展過程とルールの関係についても文化変遷より学習をする。</p>		
<p>評価方法</p> <p style="text-align: center;">出席率、受講態度、筆記試験、レポートによる評価</p>		
<p>テキスト</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>スポーツ文化論          図説 スポーツの歴史 [世界スポーツ史] へのアプローチ</p>	<p>著者          寒川恒夫          稲垣正浩 他</p>	<p>出版社          杏林書院          大修館書店</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業内容のオリエンテーション</li> <li>2. 体育・スポーツにおける起源と当時の生活文化の中に見られる身体運動表現</li> <li>3. 民族スポーツと身体表現・祭礼儀式と身体運動・身体表現</li> <li>4. 古代ギリシャ時代における代表する体育観・スポーツ観</li> <li>5. 古代オリンピックの誕生と身体運動</li> <li>6. 古代ヨーロッパ文化の中に見られる生活文化と身体運動の変遷</li> <li>7. 中世ヨーロッパ文化の中に見られる騎士の身体運動と教育</li> <li>9. アメリカスポーツ文化にみる変遷と身体運動変遷および技術発展過程</li> <li>8. 近代体育・近代スポーツの芽生えと生活文化および発展過程</li> <li>10. 現代体育・現代スポーツの発展過程</li> <li>11. 東洋文化に見られる身体運動文化の変遷</li> <li>12. 日本文化の中に見られる体育・スポーツの発展過程と生活文化</li> <li>13. 生涯体育・生涯スポーツのあり方と健康と環境（ウエルネス）のあり方</li> <li>14. 研究課題（提出レポート）の作成方法の説明</li> <li>15. レポート提出</li> <li>16. スポーツの社会学と問題提起</li> <li>17. スポーツ人口の構造とスポーツ論</li> <li>18. 社会背景とスポーツ教育</li> <li>19. スポーツ集団・組織と社会的地位</li> <li>20. スポーツ制度と規範</li> <li>21. 歴史に見るスポーツと政治</li> <li>22. 現代スポーツ論 I 大衆スポーツの社会的性格</li> <li>23. ; II 現代スポーツとスポーツ教育</li> <li>24. ; III 大学スポーツと社会的性格</li> <li>25. 現代社会とスポーツ規範</li> <li>26. スポーツ指導者の役割と必要性</li> <li>27. メディアとスポーツ</li> <li>28. コマーシャルリズムとスポーツ</li> <li>29. スポーツをめぐる国際問題</li> <li>30. まとめ・記述試験</li> </ol>		